

4 省関連機関合同シンポジウムについて

2010年6月1~4日作業部会分科会資料
DBCLS

- 期日： 2010年10月5日（火）10：00-17：05（開場 9：30）
○会場： 武田ホール（東京大学本郷キャンパス浅野地区内） 収容人数：300～350名

○参加機関（第1回打ち合わせ参加者）

産総研 BIRC（今西先生、村上様）
農業生物資源研究所 ゲノムリソースセンター（長村先生）
医薬基盤研（水口先生、増井先生）
DBCLS（高木先生、川本、箕輪、高祖）

○シンポジウムの内容について

- ・シンポジウムのテーマ
 - 10年先の（生命科学）データベースを考える
 - これから接点のありそうな分野はどこか？
 - データベースはこれからどのように発展するか・しそうか？
 - データベースの未来が描けるきっかけ作り
- ・シンポジウムタイトル（仮）
 - 10年先の（生命科学）データベースを考える
- ・プログラム（案）
 - * 基調講演（40分） 1件、個別テーマの講演（25分） 7件
 - 個別テーマの講演に先立ち、連携の状況についての報告を15分程度で行う。
 - 具体的な演者（テーマ、話してほしい内容）については担当者で選定中
 - * 各省の成果はポスター発表とし、閲覧時間を多めにとる
 - 全体+個別サービスのポスター発表、募集はPJ関連機関等のみ、一般からの募集は無し
 - （成果発表としての催しでもあるため、文科省統合DBPJの参画機関については、原則1機関1枚のポスター発表をお願いします。ポスターのタイトル、発表者、要旨については、8月中～下旬に送付していただくよう、7月下旬をめどに詳細を記載した依頼メールを送信します）
 - * 講演内容は ustream（同時配信）、録画公開（後日、演者確認後）を実施
 - * 発表したポスターもシンポジウムサイトから pdf ファイルとして公開
 - * シンポジウム終了後懇親会（2時間程度）を予定（飲み物代実費徴収）

○シンポジウムの手続き関連事項

- ・共催名義について
 - * 各機関名で対応することは特に問題なし。省レベルの名義については別途検討。

○シンポジウムの運営関連事項

- ・事務局は DBCLS に置く
- ・ポスター作成（外注）、要旨集作成
- ・当日の運営も協力して行う（産総研 BIRC、農業生物資源研究所から若干名派遣）
- ・プレスリリース？（合同）
 - * 共催名義の件、内閣府主導で実施されている連携会議での議論の進行とも関連するため継続検討。

以上

（_____がお願いしたい内容です。）